

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	シルバー人材センター事業			
予算科目	3 款 1 項 9 目			
総合計画での位置付け	福祉の向上と保健・医療の充実～やすらぎとぬくもりのまちづくり～ 高齢者対策の充実			
所管課情報	担当課:	長寿介護課	電話番号(内線):	555
記入者情報	所属長:	福岡 保裕	担当責任者:	田村 政幸
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 17 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	財団法人 伊予市シルバー人材センター			
根拠法令等	伊予市シルバー人材センター事業費補助金交付要綱			
事業の目的	高齢化の急速な進展に対応するため、高齢者が意欲と能力に応じた社会参加を促すとともに、短期的な就業を希望する高齢者に就労の機会を提供する。			
事業の内容	高齢者の就業機会の確保と雇用の安定を図るため、当該事業を担う伊予市シルバー人材センターに対し補助する。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	受注件数の増加への取り組みを強化するよう働きかけを行う。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	8,900	8,900	4,500	8,900
	人件費	479	162	81	162
	合計	0	9,062	4,581	9,062
人件費 内訳	人工数	0.06	0.02	0.01	0.02
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	479	162	81	162
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	9,379	9,062	4,581	9,062

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
補助金額	千円	8800	8800	4400	8800

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
		8,800	8,800	8,800	8,800	8,900

成果指標				
成果指標	業務の受注件数			
指標設定の考え方	高齢者の就労機会の提供の状況を確認するため。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目 標	1300	1360	0	0
実 績	1359	1323	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	B
		市民ニーズへの対応	5	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	直接的には補助事業の実施のみであるが、伊予市シルバー人材センターの経営を注視し、成果向上が図られるよう働きかけを行いたい。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	この事業は、高齢者の就業機会の確保と雇用の安定を図るため、伊予市シルバー人材センターに補助金を交付している。会員増強や事業拡大など一層の経営努力が求められる。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。
意見、課題	課題認識にもあるとおり引き続き経営努力への働きかけを行うこと。

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

下記の点を見直しの上、継続する。

意見、課題

二次評価の内容を踏まえ見直すこと。